

令和5年度 事業報告書

I. 会員数	(令和5年度末)	(令和4年度末)
正会員	1 0 7 6	1 0 7 4
団体会員	1 9	1 9
学生会員	6 8	6 9
海外会員	3	3
名誉会員	6	7
特別会員	5 6 (7 6 口)	5 3 (7 3 口)

II. 事業に関する事項

(1) 学会誌の発行

- ・ 学会誌「写真測量とリモートセンシング」を下記のとおり発行した。

<発行年月日>	<巻 号>	<発行部数>
令和5年 5月12日	62巻 2号	1340部
令和5年 7月10日	62巻 3号	1320部
令和5年 9月11日	62巻 4号	1335部
令和5年11月10日	62巻 5号	1330部
令和6年 1月10日	62巻 6号	1330部
令和6年 3月11日	63巻 1号	1380部

- ・ 北海道支部 会報43号を発行した。

(2) 学術講演会・特別講演会・特別セッションの開催

① 年次学術講演会、特別セッションを下記の通り行った。

日時 令和5年5月18日、19日 ※オンラインと現地とのハイブリッド形式で開催

場所 東京大学生産技術研究所

参加者数 206名 講演数 46編

特別セッション：「本学会の国際戦略を考える（1）国際学会とは？」

② 秋季学術講演会、特別講演会、特別セッション、巡検を下記の通り行った。

日時 令和5年11月16日、17日

場所 岩手県盛岡市 岩手教育会館 ※オンラインと現地とのハイブリッド形式で開催

参加者数 242名 講演数 69編

特別講演：「東日本大震災からの復興と未来への備え」 講師：南正昭氏（岩手大学教授）

特別セッション：「本学会の国際戦略を考える（2）国際学会のメリット」

巡検：龍泉洞、震災遺構たろう観光ホテルなど 参加者数27名

③ 支部において学術講演会・特別講演会を下記の通り行った。

- 北海道支部：特別講演会2回（6月23日、11月22日）合計参加者数148名

学術講演会1回（3月18日） 参加者57名

- 北信越支部：特別講演会1回（7月28日）

- 関西支部：特別講演会1回（6月30日）

(3) 関連する調査、研究および資料の収集

- テストフィールド運営委員会にて引き続きテストフィールド維持管理のための広報活動を行った。

(4) シンポジウム、セミナー等の開催

- G空間 EXPO（11月1日～12月10日開催）において、以下のシンポジウムをオンデマンド配信で実施した。

「我が国の地球観測グランドデザインと基幹衛星の将来計画」講演発表者：8名、視聴数：432回

- 北信越支部 空間情報セミナー5回（5月26日、7月28日、9月22日、11月24日、1月26日）

- 関西支部 テクニカルセミナー6回 (4月28日、6月30日、8月18日、10月27日、
12月1日、2月9日) 合計参加者数203名
若手技術者・研究者による技術研究発表会1回(9月8日) 参加者数39名

(5) 講習会の開催

- 手持ちレーザスキャナ (SLAM) 講習会を行った。
日時 令和5年7月7日
場所 東京大学生産技術研究所・大会議室 参加者数22名
- UAV レーザ&写真測量講習会(実習付)を行った。
日時 令和5年9月28日 ~29日
場所 ASITE 空間情報技術試験フィールド(静岡県御殿場市) 参加者数20名

(6) その他目的を達成するため必要な事業

- ① アジアリモートセンシング会議 (ACRS) の表彰事業 (JSPRS Award・Murai Award) への助成を行った。
- ② 対外協力委員会
 - ・2023年11月~12月に開催されたG空間EXPOでは、日本リモートセンシング学会との共同主催、地理情報システム学会との共催により、シンポジウム「我が国の地球観測グランドデザインと基幹衛星の将来計画」をオンデマンド配信で開催した。
 - ・昨年度に引き続き、今後の宇宙開発体制のあり方に関する「タスクフォース会合・リモートセンシング分科会」(TF)の幹事会および2つのワーキンググループ(地球科学研究高度化、実利用)が開催するイベント(公開シンポジウム「我が国の衛星地球観測に関する統合的戦略立案」、2023年9月12日開催)等に参加した。なお、我が国の地球観測の将来計画に関する緊急提言として、「次期光学ミッションコンセプト共創検討報告」が2023年5月23日に内閣府、文部科学省、経済産業省に提案された。
 - ・2024年2月5日に、経済産業省宇宙産業室と学会幹部で、双方の衛星データ利用推進の取組及び今後の連携について意見交換を行った。また、その後の連携活動として、2024年2月20日に経済産業省主催の「GEOINT 勉強会」での学会紹介、本年次学術講演会での特別セッション開催企画等を行った。
- ③ 国際協力委員会
 - ・委員会を5回開催し、各国際学会における各国および日本の参加状況の分析や、国際学会に貢献しうる中堅・若手人材へのサポート体制の検討を行った。
 - ・学術講演会で以下の特別セッションを開催した。
年次学術講演会 「本学会の国際戦略を考える(1)国際学会とは？」
秋季学術講演会 「本学会の国際戦略を考える(2)国際学会のメリット」
 - ・ACRS (アジアリモートセンシング会議)
第44回ACRSが台北市で開催された。学会としてJSPRS賞を4名に授与した。なお、村井賞は該当者無しとなった。第45回ACRSはスリランカで11月17日(日)~21日(木)に開催予定。
 - ・ISPRS GSW 報告
ISPRS Geospatial Week 2023が9月にカイロで開催された。次回は、2025年2月16日~21日にドバイにて開催予定。
- ④ UAV 安全基準策定委員会
UAVの有視界外飛行が、ルールなどが整備されUAVの国家免許制度が始まり、いわゆるレベル4の運用が始まったが、その実情は整備、機体の認証など不透明な部分もまだ多い状態である。必要に応じて『測量調査を目的とした小型無人航空機を安全に運航するための手引き』の再改訂を含んだ対応をしていくことを確認した。ようやくFAAの有視界外のUAV飛行のルールが制定される見込みで、FAAのルールが確定した段階で我が国のルールにも反映されると考えられるため、次年度は米国の動きにも注意を払いながら活動を進めていく予定である。
- ⑤ 会員へのCPD活動を行った。
 1. 学会誌購読 5P
 2. 講習会受講 1P/h
 3. 講習会講師 3P/h
 4. 口頭発表(学術講演会) 2P/件
 5. 原著論文執筆・・・単著・筆頭5P/件、共著者2P/件
 6. 学協会活動等による社会・業界への貢献等

⑥ 学会賞・学術講演会論文賞等の表彰を行った。令和5年度の表彰は以下の通りであった。

- ・特賞（3名）近津博文氏、鹿田正昭氏、瀬戸島政博氏
- ・功労賞（1名）齋藤元也氏
- ・学会賞（1名）菌部礼氏
- ・学会奨励賞（2名）姜文淵氏、竹内祐太郎氏
- ・永年会員表彰（32名）
- ・学術講演会論文賞

年次学術講演会 論文賞（4名）：小林健氏、齋藤一葉氏、笹岡南斗氏、宇田航希氏

秋季学術講演会 論文賞（5名）：田中優也氏、小森淳也氏、中島健登氏、金居新大氏、岡田典也氏

⑦ 学会の公式ホームページの維持・更新を行った。

III. 処務の概要について

（1）役員等に関する事項

令和5年度末現在

職名	常勤・非常勤	氏 名	就任(重任)年月日	担当職務	報酬	現職
会長	非常勤	清水 英範	令和4年5月19日	業務の総括	なし	日本測量協会
副会長	非常勤	長 幸平	令和4年5月19日	国際関連	なし	東海大学
同	非常勤	赤松 幸生	令和4年5月19日	渉外	なし	国際航業
常務理事	非常勤	織田 和夫	令和4年5月19日	編集	なし	アジア航測
同	非常勤	高木 方隆	令和4年5月19日	企画	なし	高知工科大学
同	非常勤	本多 嘉明	令和4年5月19日	部会	なし	千葉大学
同	非常勤	吉村 充則	令和4年5月19日	講習会	なし	日本大学
理事	非常勤	今井 靖晃	令和4年5月19日	財務	なし	国際航業
同	非常勤	大谷 仁志	令和4年5月19日	講習会	なし	コバコン
同	非常勤	小川 健太	令和4年5月19日	講習会	なし	酪農学園大学
同	非常勤	國井 洋一	令和4年5月19日	企画	なし	東京農業大学
同	非常勤	須崎 純一	令和4年5月19日	部会	なし	京都大学
同	非常勤	竹内 渉	令和4年5月19日	渉外	なし	東京大学
同	非常勤	橋 菊生	令和4年5月19日	企画	なし	パスコ
同	非常勤	津留 宏介	令和4年5月19日	企画	なし	アイちず創製
同	非常勤	徳永 光晴	令和4年5月19日	講習会	なし	金沢工業大学
同	非常勤	中川 雅史	令和4年5月19日	学術講演会	なし	芝浦工業大学
同	非常勤	中舎 哉	令和4年5月19日	企画	なし	中日本航空
同	非常勤	中野 一也	令和4年5月19日	学術講演会	なし	金沢工業大学
同	非常勤	布施 孝志	令和4年5月19日	事務局長	なし	東京大学
監事	非常勤	熊谷 樹一郎	令和4年5月19日	監査	なし	摂南大学
同	非常勤	武田 浩志	令和4年5月19日	監査	なし	国際航業
同	非常勤	新名 恭仁	令和4年5月19日	監査	なし	アジア航測

（2）職員に関する事項

職名	常勤・非常勤	氏名	担当事務	備考
事務局長	非常勤	布施 孝志	業務の総轄	東京大学
職員	常勤	岩下 典子	編集・庶務・会計	

(3) 会議等に関する事項

① 総会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和5年5月18日 16:40-18:00 東京大学 生産技術研究所 An棟2階コンベンション ホール	総会出席者（正会員） 654名（委任状による出席含む） 1. 令和4年度事業報告・収支決算報告・監事監査報告について 2. 令和5年度事業計画について 3. 名誉会員の推挙 4. 令和5年度表彰；特賞、功労賞、学会賞、学会奨励賞授賞の報告・表彰、永年継続会員の報告・表彰	承認 報告 承認 報告

② 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和5年5月2日	1. 令和4年度事業報告及び収支決算報告について 2. 会員の入会・退会の承認 3. 表彰委員会より 4. 各委員会より	承認 承認 報告 報告
令和5年11月16日	1. 来年度の秋季学術講演会開催地について 2. 対外協力委員会活動報告 3. 国際協力委員会活動報告 4. その他委員会より	報告 報告 報告 報告
令和6年3月12日	1. 令和6年度事業計画案について 2. 令和6年度収支予算案について 3. 永年会員表彰について 4. 各委員会、各支部からの報告	承認 承認 報告 報告

③ 編集委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和5年5月15日	1. 新委員の紹介 2. Vol. 62 No. 3の編集について 3. 新論文の査読者の選定について 4. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について	確認 検討・確認 討議・確認 討議・確認
令和5年7月13日	1. Vol. 62 No. 4の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について	検討・確認 討議・確認 討議・確認
令和5年9月14日	1. Vol. 62 No. 5の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について	検討・確認 討議・確認 討議・確認
令和5年11月9日	1. Vol. 62 No. 6の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について 4. 次年度の表紙について	検討・確認 討議・確認 討議・確認 検討
令和6年1月11日	1. Vol. 63 No. 1の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について 4. Vol. 63の表紙について	検討・確認 討議・確認 討議・確認 決定
令和6年3月15日	1. Vol. 63 No. 2の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画・巻頭言執筆候補者について 4. 学会賞・学会奨励賞の推薦者について	検討・確認 討議・確認 討議・確認 討議・決定

④学術講演会実行委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和5年5月19日	1. 年次学術講演会の運営について	確認
令和5年8月30日	2. 秋季学術講演会に向けてのスケジュールについて	確認
	1. 秋季学術講演会の開催方法・概要・準備について	確認
	2. 秋季学術講演会プログラム編成と司会・審査者の選定	確認
	3. 秋季学術講演会の特別セッションについて	確認
令和5年11月17日	4. 来年度の秋季学術講演会開催地について	検討
	1. 秋季学術講演会の運営の振り返りについて	確認
令和6年3月7日	2. 年次学術講演会(5/23-24)の準備について	確認
	1. 年次学術講演会の概要・準備について	確認
	2. 年次学術講演会プログラム編成と司会・審査者の選定	確認
	3. 年次学術講演会の特別セッション、企業展示について	確認
	4. 秋季学術講演会の準備状況について	確認

⑤ テストフィールド運営委員会：令和5年度は開催なし

⑥表彰委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和6年3月15日	1. 令和6年度表彰について 特賞：該当者なし 功労賞：島村秀樹氏、土居原健氏、井上三男氏 学会賞：該当者なし、学会奨励賞：該当者なし	選考・推薦・決定

⑦国際協力委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和5年4月25日	1. 国際会議についてのアンケート結果報告	確認
令和5年6月6日	2. 年次学術講演会・特別セッション企画について	検討・確認
	3. 国際会議の動向について	確認
	1. 年次学術講演会・特別セッションの資料公開について	確認
令和5年9月19日	2. 秋季学術講演会・特別セッション企画について	検討・確認
	3. 国際会議の動向について	確認
	1. 秋季学術講演会・特別セッション企画について	確認
令和5年11月15日	2. ACRS の準備状況について	確認
	3. ISPRS GSW 報告	確認
	1. 秋季学術講演会・特別セッションの最終確認	確認
	2. ACRS 報告	確認

⑧文献抄録委員会

開催月日（すべてE-mail 会議）	議事事項	会議の結果
令和5年4月3日～4月14日	学会誌 vol. 62 no. 2 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
令和5年6月1日～6月16日	学会誌 vol. 62 no. 3 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
令和5年8月3日～8月22日	学会誌 vol. 62 no. 4 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
令和5年9月30日～10月19日	学会誌 vol. 62 no. 5 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
令和5年11月29日～12月13日	学会誌 vol. 62 no. 6 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
令和6年2月2日～2月20日	学会誌 vol. 63 no. 1 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
令和6年3月4日～3月7日	委員1名交代	メール審議（全員賛成）
令和6年3月18日	長期実施履歴の共有	検討・確認

(4) 許可、認可、承認、証明等に関する事項

特記事項なし

(5) 契約に関する事項

契約年月日	契約相手方	契約の概要
令和5年4月～令和6年3月	昭和情報プロセス（株）	学会誌の印刷（年6回）

<追記>

（令和5年度事業報告の附属明細書について）

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。